

I

令和2年度施策概要

1 重点施策

1 地域社会総がかりで取り組む文化財保護の仕組みづくり

文化財は、地域の歴史や文化を理解し、豊かな地域づくりをしていくための大切な要素である。このような文化財を継承する担い手を確保し、地域社会総がかりで文化財保護に取り組む体制整備に向けて、都道府県による文化財保存活用大綱等が制度化された。本県においても、中・長期的な観点での文化財保護の実現に向けた仕組みづくりを進める。また、文化財について専門的知見を有する人材の育成について、積極的に取り組む。

2 文化遺産の文化財指定等の推進

私たちの祖先が、今日まで守り伝えてきた貴重な文化遺産を保存・活用するため、重要なものを秋田県指定文化財に指定する。

そのため、県内に所在する文化財の基礎的な資料の蓄積、状況の把握や、遺跡の内容確認、新たな埋蔵文化財の調査を目的として、文化財保存調査、遺跡詳細分布調査等の事業を推進する。

3 文化遺産の保存・継承の充実

近年多発している大規模な災害を受け、貴重な文化財をいかに守っていくかが緊急課題となっていることを踏まえ、防災・防犯体制の整備に取り組む。

横手市増田重要伝統的建造物群保存地区の保存と活用に向けた整備事業と重要文化財天徳寺の保存修理事業への支援をはじめ、重要文化財や史跡・名勝・天然記念物等の永続的な保存を図るため、保存修理、防災施設整備、保護管理、史跡整備等に助成する。

将来にわたり原形を維持し、かつ伝えることが難しい状況にある民俗芸能や伝統行事等の継承を促進するために、民俗文化財活性化事業を実施し、民俗芸能後継者の伝承意欲と技術の充実・向上を図るほか、地域との交流を深める機会をつくり、保存団体等を支援する。

本県をはじめ、北海道、青森県、岩手県で取り組んでいる北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録に向けた事業を推進する。

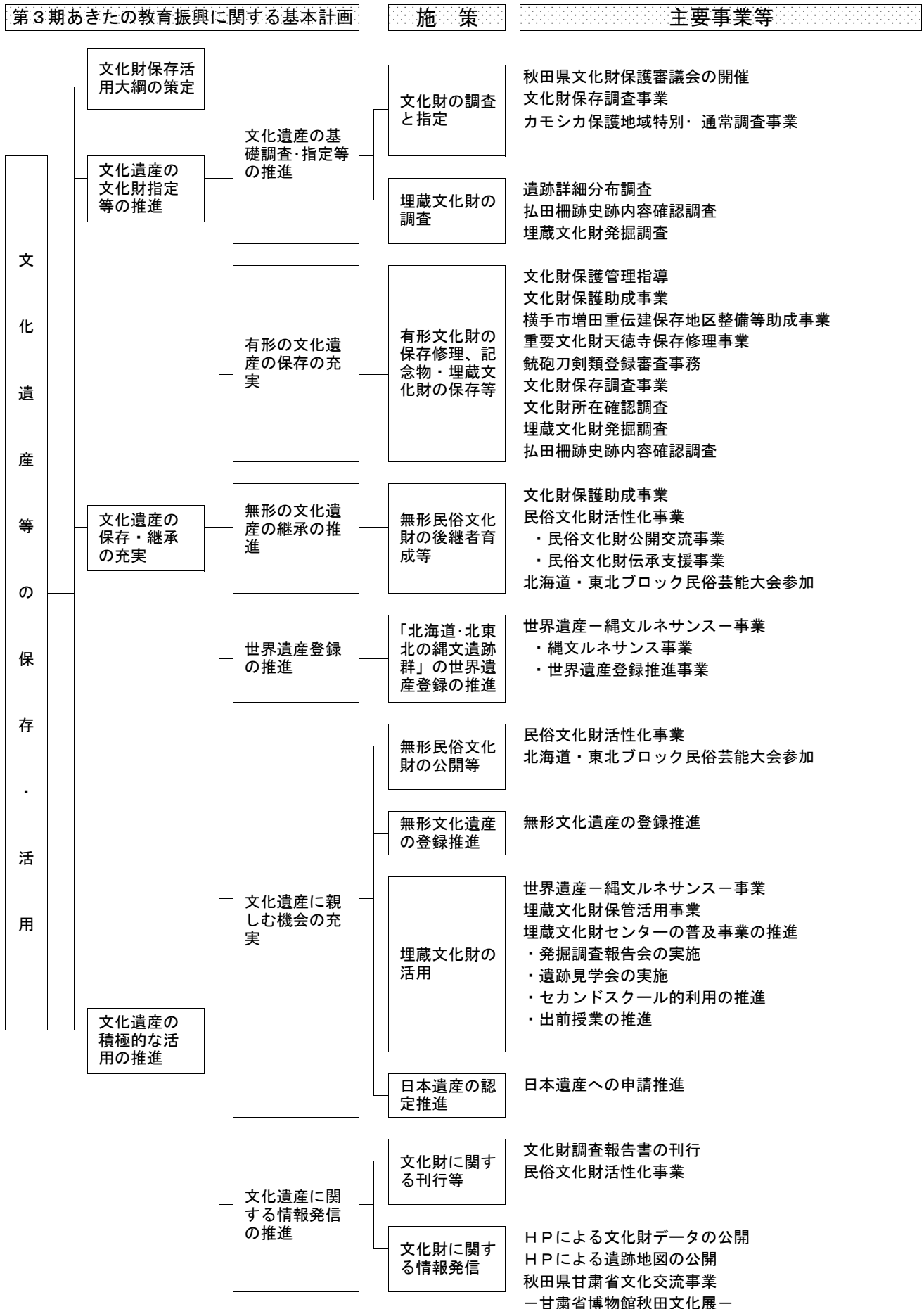
4 文化遺産の積極的な活用の推進

出土品や遺跡等の埋蔵文化財や史跡等を活用した埋蔵文化財保管活用事業、世界遺産一縄文ルネサンス事業を実施し、県民に郷土の歴史や文化を学ぶ機会を提供するほか、甘肅省博物館秋田文化展を開催し、これまでの交流事業の軌跡と秋田の文化を発信する。

文化財の魅力にふれ、そのよさを発見できる機会を充実させるため、市町村と連携した地域の文化財活用事業の推進に努め、あわせてホームページ等による文化財の情報発信の充実を図る。

また、北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録に向けた情報発信の充実、ユネスコ無形文化遺産に登録された文化財の保存活用を図る。

2 文化財保護施策の体系



3 令和2年度文化財保護関係行事予定一覧

| 月 | 期 日 | 行 事 |
|---------------|--|---|
| 令和2 年4 | 15日(水) | 市町村文化財保護行政主管課長会議(県生涯学習センター)(中止) |
| 5 | 8日(金) 30日(土)～令和3年 2月28日(日) 29日(金) 下旬 | 銃砲刀剣類登録審査会 企画展「あきた縄文石器への旅」(県埋蔵文化財センター) 第2回秋田県文化財保存活用大綱策定委員会 文化財保護管理指導員打合せ |
| 6 | 20日(土) 中旬 中旬 | オープンラボ(さとびあ) 市町村文化財保護行政担当者会議(秋田市) 令和2年度第1回秋田県埋蔵文化財センター運営協議会 |
| 7 | 4日(土)～8月4日(火) 5日(日) 10日(金) 18日(土) 25日(土) 25日(土) 28日(火)～8月10日(月) 中旬 下旬 | あきた埋文出張展示①(県立図書館) オープンラボ(県立農業科学館) 銃砲刀剣類登録審査会 あきた埋文考古学セミナー①(県立図書館) オープンラボ(さとびあ) 自然観察会 in 払田柵跡(払田柵跡) あきた埋文出張展示②(八郎潟町立図書館) 北海道・東北地区 文化・文化財保護行政主管課長等会議 第93回文化財保護審議会 |
| 8 | 2日(日) 7日(金) 上旬 下旬 | あきた埋文考古学セミナー②(八郎潟町立図書館) 払田柵跡金曜講座①(県埋蔵文化財センター) オープンラボ(払田柵跡) 第3回秋田県文化財保存活用大綱策定委員会 |
| 9 | 2日(水)～10月26日(月) 7日(月)～11日(金) 10日(木) 11日(金) 19日(土) 26日(木)～10月2日(水) 26日(土) 下旬 | あきた埋文出張展示③(仁賀保公民館) 博物館実習(県埋蔵文化財センター) 銃砲刀剣類登録審査会 払田柵跡金曜講座②(県埋蔵文化財センター) あきた埋文考古学セミナー③(県埋蔵文化財センター) 埋蔵文化財保護に係る公共事業ヒアリング 払田柵跡サタデーカフェ(払田柵跡) カモシカ特別調査指導委員会 |
| 10 | 1日(木)～11月3日(火) 2日(金) 7日(水)～15日(木) 17日(土) 25日(日) 中旬 中旬 下旬 | あきた埋文出張展示④(さとびあ) 払田柵跡金曜講座③(県埋蔵文化財センター) 土器に生ける秋の草花展(県立農業科学館) 講演会「縄文社会と環状集落」(仮)(さきがけホール) オープンラボ(さとびあ) 文化財保護審議会現地視察会 令和2年度文化財補助事業市町村ヒアリング カモシカ通常調査打合せ |
| 11 | 1日(日) 7日(土) 10日(火) 13日(金) 上旬 中旬～3月 中旬 | 第62回北海道・東北ブロック民俗芸能大会(青森県三沢市) オープンラボ(さとびあ) 銃砲刀剣類登録審査会 払田柵跡金曜講座④(県埋蔵文化財センター) 令和2年度文化財行政講座(文化庁) カモシカ保護地域通常調査 全国史跡整備市町村連絡協議会臨時大会(東京都) |
| 12 | 4日(金) 上旬 | 払田柵跡金曜講座⑤(県埋蔵文化財センター) 第4回秋田県文化財保存活用大綱策定委員会 |
| 令和 3年 1 | 8日(金) 9日(土) 上旬 下旬 下旬 | 銃砲刀剣類登録審査会 オープンラボ(さとびあ) 令和2年度文化財関係国庫補助事業計画ヒアリング(文化庁) 縄文遺跡群世界遺産登録推進フォーラム(東京都) 第94回文化財保護審議会 |
| 2 | 上旬 | 令和2年度第2回秋田県埋蔵文化財センター運営協議会 |
| 3 | 6日(土) 6日(土) 10日(水) 上旬 上旬 | 秋田県埋蔵文化財発掘調査報告会(県生涯学習センター) オープンラボ(県生涯学習センター) 銃砲刀剣類登録審査会 文化財保護管理指導員報告会 カモシカ特別調査指導委員会 |

4 令和2年度事業概要

(1) 文化財の保護

① 文化財の指定・管理指導・研修・調査・活用

| 事業名 | 内容 |
|---------------------|---|
| 文化財保護審議会(県単) | 文化財保護審議会(年2回7月、1月) 秋田県指定候補文化財に係る審議と答申など 指定文化財等の現地視察会の開催など |
| 秋田県文化財保存活用大綱策定(国補助) | 秋田県文化財保存活用大綱の策定 [令和元～令和2年度] |
| 文化財保護管理指導(国補助・県) | 国・県指定文化財、登録文化財、埋蔵文化財包蔵地等を巡視 文化財保護管理指導員として30名委嘱 |

② 世界遺産登録の推進

| 事業名 | 内容 |
|-----------------------------|---|
| 世界遺産 —縄文ルネサンス—事業 (県単) | 「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録の推進 ・4道県によるイコモス審査対策事業と国際的合意形成促進・普及啓発事業 縄文遺跡群世界遺産登録推進フォーラム 期日：令和3年1月 会場：東京都 |
| (国補助・県) | ・県内周知活動の展開(あきたの縄文遺産学習資料の作成・配布) [平成21～令和3年度] |

③ 有形文化財の保存修理・防災施設整備・観光拠点整備・保護管理

| 事業名 | 文化財 | 市町村 | 内容 |
|---------------------|----------------|-------|--------------------------------------|
| 重要文化財保存修理(嵩上補助) | 重要文化財天徳寺 | 秋田市 | 基礎工事、部材購入・加工、組立、耐震補強 [平成27～令和5年度] |
| 重要文化財防災施設整備(嵩上補助) | 重要文化財佐藤家住宅 | 横手市 | 自動火災報知設備、消火設備 [令和2年度] |
| 重要文化財防災施設整備(嵩上補助) | 重要文化財赤神神社五社堂 | 男鹿市 | 動力ポンプ交換 [令和2年度] |
| 重要文化財防災施設整備(国補助・市) | 重要文化財旧池田家洋館 | 大仙市 | 避雷針設置 [令和2年度] |
| 観光拠点整備事業(国補助・市) | 重要文化財旧秋田銀行本店本館 | 秋田市 | シャッター塗装等 [令和2年度] |
| 指定文化財管理費補助(国間接補助・県) | 重要文化財大山家住宅 | 三種町 | 防災設備点検、除雪等 |
| | 重要文化財神明社観音堂 | 潟上市 | 防災設備点検 |
| | 重要文化財嵯峨家住宅 | 秋田市 | 防災設備点検、除雪・雪囲い、バッテリー交換等 |
| | 重要文化財天徳寺 | 秋田市 | 防災設備点検、除雪、山門屋根修理等 |
| | 重要文化財土田家住宅 | 由利本荘市 | 防災設備点検、雪降ろし、雪囲い等 |
| | 重要文化財草薨家住宅 | 仙北市 | 防災設備点検、雪降ろし、雪囲い、差し茅等 |
| | 重要文化財古四王神社本殿 | 大仙市 | 防災設備点検、防蟻設備管理等 |
| | 重要文化財波宇志別神社神楽殿 | 横手市 | 防災設備点検、雪降し、雪囲い |
| | 重要文化財鈴木家住宅 | 羽後町 | 防災設備点検、雪降し、雪囲い等 |
| | 重要文化財三輪神社 | 羽後町 | 防災設備点検 |
| | 重要文化財八幡神社 | 大館市 | 防災設備点検 |
| | 重要文化財赤神神社五社堂 | 男鹿市 | 防災設備点検 |
| | 重要文化財三浦家住宅 | 秋田市 | 防災設備点検、差し茅等 |
| | 重要文化財小玉家住宅 | 潟上市 | 防災設備点検、防蟻設備管理等 |
| | 重要文化財金家住宅 | 北秋田市 | 防災設備点検、雪囲い等 |
| 指定文化財管理費補助(県単) | 重要文化財佐藤家住宅 | 横手市 | 雪降し、雪囲い、屋根塗装 |
| | 重要文化財旧松浦家住宅 | 横手市 | 雪降し、雪囲い |
| | 旧日新館 | 横手市 | 防災設備保守点検、雪降し、雪囲い |
| | 黒沢家住宅 | 羽後町 | 防災設備保守点検、雪降し等 |
| | 北鹿ハリストス正教会聖堂 | 大館市 | 防犯・防災設備保守点検 |

文化財保護 I 令和2年度施策概要

④ 民俗文化財の公開・保存・調査・記録作成

| 事業名 | 内 容 | | |
|-----------------|---|-------|-------------------------------|
| 民俗芸能振興費(県単) | 第62回北海道・東北ブロック民俗芸能大会への団体派遣 期日 令和2年11月1日(日) 会場 三沢市公会堂(青森県三沢市) 公演芸能 屋敷番楽保存会(由利本荘市) | | |
| 民俗文化財活性化事業(県単) | 民俗文化財公開交流事業 小中学校等において民俗芸能の公開及び交流活動を行う。 由利本荘市・北秋田市・秋田市・大仙市・仙北市(予定) [平成30～令和2年度] | | |
| | 民俗文化財伝承支援事業 民俗芸能保存団体の用具修理や後継者育成教室等に補助する。 [平成29年度～] | | |
| 文化財収録作成(県単) | 秋田県の仏像と寺社什物 | 秋田県南部 | 調査・写真撮影・法量計測等 [平成28～令和2年度] |
| 民俗文化財用具修理(嵩上補助) | 重要無形民俗文化財花輪祭の屋台行事屋台修理事業 事業者:花輪ばやし祭典委員会 [平成28～令和10年度] | | |

⑤ 史跡の保全・整備・活用

| 事業名 | 文化財 | 市町村 | 内 容 |
|---|------------|-----|--|
| 史跡公有化(国補助・市) | 史跡秋田城跡 | 秋田市 | 915.16㎡ [昭和41年度～] |
| | 史跡脇本城跡 | 男鹿市 | 40,528㎡ [平成29～令和7年度] |
| 歴史生き活き!史跡等総合活用整備事業(国補助・市) (嵩上補助) | 史跡秋田城跡 | 秋田市 | 環境整備(城内東大路の遺構表示、史跡公園連絡橋建設工事) [平成29～令和3年度] |
| | 史跡檜山安東氏城館跡 | 能代市 | 環境整備(景観伐木、サイン設置) [平成29～令和8年度] |
| | 史跡脇本城跡 | 男鹿市 | 環境整備(案内板等設置、実施設計等) [平成30～令和7年度] |
| | 史跡払田柵跡 | 大仙市 | 災害復旧(整備工事) [平成30～31年度] |
| | 史跡脇本城跡 | 男鹿市 | 災害復旧(測量・実施設計) [平成31～令和2年度] |
| 地域の特色ある埋蔵文化財活用事業(国補助・市) | 史跡秋田城跡 | 秋田市 | 公開活用(体験学習、パネル展、広報資料作成等) [平成19年度～] |
| | 史跡地蔵田遺跡 | 秋田市 | 公開活用(体験学習、パネル展、広報資料作成等) [平成19年度～] |
| | 市内埋蔵文化財 | 横手市 | 公開活用(後三年合戦遺跡関連公開講座・シンポジウム開催等) [平成22年度～] |

⑥ 名勝・天然記念物の調査・保全・整備

| 事業名 | 文化財 | 市町村 | 内 容 |
|-------------------------------|---|-----|--|
| 特別天然記念物カモシカ保護地域特別・通常調査(国補助・県) | 特別天然記念物カモシカ | | 北奥羽山系保護地域通常調査 [令和2～7年度] 南奥羽山系保護地域特別調査 [令和2～3年度] |
| | 小坂町・鹿角市・北秋田市(旧森吉町・阿仁町)・上小阿仁村・秋田市(旧秋田市・河辺町)・仙北市(旧田沢湖町)湯沢市(旧湯沢市・皆瀬村・雄勝町)・東成瀬村 | | |
| 特別天然記念物カモシカ食害防除事業(国補助・市) | 特別天然記念物カモシカ | 秋田市 | 防護網設置、忌避臭袋設置 [平成2年度～] |
| 天然記念物再生事業(国補助・市) | 天然記念物ザリガニ生息地 | 大館市 | 飼育展示、人工増殖、人工生息地創出 [平成29年度～] |
| 名勝地調査事業(国補助・市) | 鳥潟会館(旧鳥潟家住宅)庭園 | 大館市 | 庭園実測図作成、文献調査等 [平成31～令和3年度] |

文化財保護 I 令和2年度施策概要

| | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|------|--|
| 天然記念物緊急調査事業 (国補助・市) | 鳥海山獅子ヶ鼻湿原植物群落及び 新山溶岩流末端崖と湧水群 | にかほ市 | 落ち葉の堆積要因やコケの生育に 与える影響について調査実施 (湧水量、流路等) [令和2～4年度] |
| 歴史生き活き！史跡等総合 活用整備事業 (国補助・市) | 名勝旧池田氏庭園 | 大仙市 | 環境整備(庭園保存修理基本計画策 定、植栽補植) [平成16～令和15年度] |

⑦ 重要伝統的建造物群保存地区内重要建造物の修理・防災施設整備・公開活用

| 事業名 | 文化財 | 市町村 | 内容 |
|-------------------------------------|------------------------|-----|---|
| 伝統的建造物群基盤強化事業 (嵩上補助) | 横手市増田重要伝統的建造物群 保存地区 | 横手市 | 防災施設整備 [平成30～令和3年度] 日の丸醸造東前蔵・東後蔵修理 林旅館旧館・座敷蔵修理 石直商店文庫蔵修理 [令和2年度] |
| 防災施設整備 (嵩上補助) 公開活用 (国補助・市) | 仙北市角館重要伝統的建造物群 保存地区 | 仙北市 | 防災施設整備 [平成27～令和2年度] 河原田家公開活用整備 防災施設配置表示看板整備 [令和2年度] |

⑧ 銃砲刀剣類登録事務

| 事業名 | 内容 |
|-------------------|--|
| 銃砲刀剣類登録事務 (県単) | 登録審査会の開催(奇数月10日、土・日・祝日の場合は前日、9:00～12:00) 期 日 令和2年5月8日(金)、7月10日(金)、9月10日(木)、11月10日(火)、 令和3年1月8日(金)、3月10日(水) 会 場 秋田県庁第二庁舎 4階 高機能会議室 |

(2) 埋蔵文化財の保護

① 埋蔵文化財の発掘調査・出土品整理・報告書作成

| 事業名 | 内容 | | | | | |
|-----------------------------|--|-------|--------|----------------------------|--------------------------|-------|
| 遺跡詳細分布調査 (国補助・県) | 国道7号遊佐象潟道路・国道13号真室川 雄勝道路事業、鳥海ダム建設事業ほか | | | 遺跡分布調査 | | |
| | 国道・県道整備事業、河川災害復旧等 関連緊急事業ほか | | | | | |
| 史跡内容確認調査 (国補助・県) | 国道7号遊佐象潟道路・一般国道7号 能代地区線形改良事業・国道13号横堀 道路事業・成瀬ダム建設事業ほか | | | 遺跡確認調査 | | |
| | 史跡払田柵跡 | 大仙市 | 250㎡ | 第154次調査 (大路地区の遺構内容確認調査) | | |
| 緊急発掘調査 (受託) [22,472㎡] | 鳥野上岱遺跡 | 能代市 | 6,500㎡ | 縄文集落 | 一般国道7号能 代地区線形改良 事業 | 国土交通省 |
| | 神田遺跡 | にかほ市 | 5,250㎡ | 縄文集落 | 国道7号遊佐象 潟道路事業 | 国土交通省 |
| | 峰吉川中村遺 跡 | 大仙市 | 803㎡ | 古代・中 世・近世 集落 | 雄物川上流河川 改修事業 | 国土交通省 |
| | 横堀中屋敷遺 跡 | 湯沢市 | 5,400㎡ | 縄文集落 | 国道13号横堀道 路事業 | 国土交通省 |
| | 茱萸ノ木遺跡 | 能代市 | 3,049㎡ | 縄文集落 | 通常砂防工事 | 県建設部 |
| | 才ノ神遺跡 | 由利本荘市 | 1,250㎡ | 縄文集落 | 河川改修工事 (芋川) | 県建設部 |

文化財保護 I 令和2年度施策概要

| | | | | | | |
|-----------------------------|--------------|-------|---|-------------------|-------------------------------|------------|
| 緊急発掘調査 (受託) [22,472㎡] | 代官小路遺跡 | 由利本荘市 | 220㎡ | 近世城下町 | 地方街路交付金事業都市計画道路停車場栄町線(裏尾崎町工区) | 県建設部 |
| | 赤塚遺跡 | 湯沢市 | 整理作業のみ | 国道13号横堀道路事業 | | 国土交通省 |
| | 久保田城跡 | 秋田市 | 整理作業のみ | あきた芸術劇場整備事業(本体工事) | | 県観光文化スポーツ部 |
| 市町村遺跡詳細分布調査 (嵩上補助) | 大館市内遺跡発掘調査 | 大館市 | 緊急分布・確認 4か所 | | | |
| | 能代市内遺跡発掘調査 | 能代市 | 緊急分布 2か所、史跡内容確認 316㎡ | | | |
| | 秋田市内遺跡発掘調査 | 秋田市 | 史跡内容確認 600㎡、緊急分布 11か所 | | | |
| | 由利本荘市内遺跡発掘調査 | 由利本荘市 | 緊急分布 8か所、遺跡地図作成 1か所 縄張図作成 1か所 | | | |
| | 大仙市内遺跡発掘調査 | 大仙市 | 緊急分布 5か所 | | | |
| | 横手市内遺跡発掘調査 | 横手市 | 保存目的 300㎡、緊急発掘 866㎡(2か所)、 緊急発掘整理のみ1か所、緊急分布 1か所 | | | |
| | 美郷町内遺跡発掘調査 | 美郷町 | 緊急分布 3か所 緊急発掘 2,000㎡ | | | |
| 出土遺物保存処理 (国補助・市) | 秋田城跡出土遺物 | 秋田市 | 木簡・鉄製品 | | | |
| | 檜山城跡出土遺物 | 能代市 | 鉄製品 | | | |

② 埋蔵文化財センターの整備充実・収蔵品活用

| 事業名 | 内容 |
|------------------------|--|
| 管理運営(県単) | 県内遺跡の発掘調査、出土遺物の保存処理・整理・収蔵。 出土遺物の活用、発掘調査現場の見学会等、公開活用事業の実施。 |
| 秋田県埋蔵文化財センター運営協議会(県単) | 埋蔵文化財センター運営協議会(年2回 6月、2月) 埋蔵文化財センターの適正な運営と効果的な事業の推進を図るため、当面する課題について、公募並びに有識者の委員による協議を行う。 |
| 秋田県埋蔵文化財発掘調査報告会(県単) | 令和2年度に実施する遺跡発掘調査の成果報告と出土品の展示を行う。 期日 令和3年3月6日(土) 会場 秋田県生涯学習センター(秋田市) |
| 埋蔵文化財保管活用事業 (国補助・県) | 「あきた埋文考古学セミナー」等の学習会や「講演会」、「払田柵跡普及事業」、「オープンラボ」等を開催する。 企画展や出張展示も行う。 リーフレット、ポスター、広報用刊行物等の配布によって発掘調査等の最新情報、埋蔵文化財活用情報を広報する。 |

5 秋田県文化財保護審議会委員

| No. | 氏名 | 役職名等 | 備考 |
|-----|--------|----------------------|-----|
| 1 | 阿部 裕紀子 | 元秋田県立大学非常勤講師 | 任期② |
| 2 | 五十嵐 典彦 | まちなみ工房代表 | 任期② |
| 3 | 菊池 慶子 | 東北学院大学文学部教授 | 任期③ |
| 4 | 嶋田 忠一 | 元秋田県立博物館副館長 | 任期② |
| 5 | 高橋 一郎 | 元大潟村教育委員会教育長 | 任期② |
| 6 | 高橋 秀晴 | 秋田県立大学総合科学教育研究センター教授 | 任期① |
| 7 | 土田 久美子 | 元日本建築士会連合会女性委員会委員 | 任期② |
| 8 | 富樫 泰時 | 元秋田県立博物館館長 | 任期② |
| 9 | 林 信太郎 | 秋田大学教育文化学部教授 | 任期② |
| 10 | 蒔田 明史 | 秋田県立大学生物資源科学部教授 | 任期② |
| 11 | 三浦 直 | 前県立近代美術館副館長 | 任期② |
| 12 | 渡辺 歩 | 秋田魁新報社文化部長 | 任期② |

五十音順

任期① 平成30年 9月 8日～令和2年 9月 7日

任期② 平成31年 4月 1日～令和3年 3月31日

任期③ 令和元年 11月 7日～令和3年 3月31日

6 文化財保護行政機関

《教育庁払田柵跡調査事務所》

1 概要

「史跡払田柵跡の発掘及びこれに伴う出土品の調査研究」を目的として1974(昭和49)年に設置。

■所在地

〒014-0802 大仙市払田字牛嶋20 (TEL 0187-69-2442 FAX 0187-69-3330)
<http://www.pref.akita.jp/hotta/index.html>
 E-mail:hotta-no-saku@mail2.pref.akita.jp

2 主な事業

■史跡内容確認調査

5年で1単位とする中期計画を立て、継続的に実施。本年度は、第10次5年計画の第2年次となり、第154次調査(大路地区外郭南門南西官衙域隣接地の遺構内容確認調査)を実施する。

■関連遺跡の試掘調査等

払田柵跡指定地外の同時代関連遺跡について、関連資料・情報の収集、現地踏査を踏まえた上で試掘調査を実施する予定。

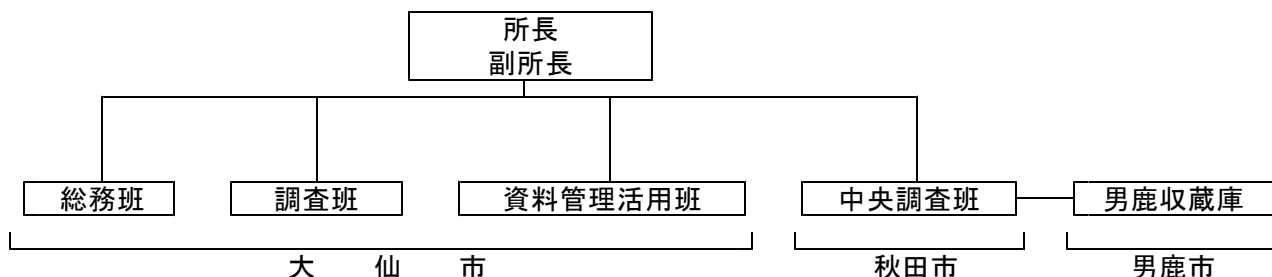
■調査指導

払田柵跡に関連する古代遺跡及び市町村が実施する発掘調査への調査指導や協力を行う。

■調査成果の普及と関連活動

《秋田県埋蔵文化財センター》

1 概要



■総務班・調査班・資料管理活用班

〒014-0802 大仙市払田字牛嶋20 (TEL 0187-69-3331 FAX 0187-69-3330)
http://www.pref.akita.jp/gakusyu/maibun_hp/index2.htm
 E-mail:maibun@pref.akita.lg.jp

《施設の概要》

- ・設置年：1981(昭和56)年
- ・施設：整理室、収蔵庫、特別展示室、研修室、保存処理室

《特別展示室の公開(旧石器時代～近世出土品展示)》

- ・公開時間：午前9時30分～午後4時
- ・休日：年末年始(12月28日～1月3日)、成人の日、建国記念の日、春分の日

■中央調査班

〒010-1621 秋田市新屋栗田町11-1 (TEL 018-893-3901 FAX 018-893-3899)

《展示室の公開》

- ・公開時間：午前9時30分～午後4時
- ・休日：土・日・休日、年末年始(12月28日～1月3日)

男鹿収蔵庫

〒010-0502 男鹿市船川港比喆字餅ヶ沢200

文化財保護 I 令和2年度施策概要

令和元年度の利用状況

(令和2年3月31日現在)

| | | | |
|------|--------|---------|---------|
| | 児童・生徒等 | 一 般 | 合 計 |
| 延べ人数 | 1,012人 | 11,858人 | 12,870人 |

年度別利用状況

| | | | | | | |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|-----------|
| 年 度 | 平成27 | 平成28 | 平成29 | 平成30 | 令和元 | 累計(昭和56～) |
| 観覧者数 | 11,261 | 14,352 | 14,067 | 17,775 | 12,870 | 229,307人 |

2 主な活用普及事業

| 事業名 | | 趣旨と内容 | 期日及び場所 |
|-----------|--------------------------|--|--|
| 見学会 | 遺跡見学会 [昭和54年～] | 発掘調査の成果を地域住民や県民に公開し、地域の歴史や埋蔵文化財保護への興味・関心を喚起する。 | 各遺跡の調査状況に合わせて随時 |
| 展 示 | 企画展 [平成19年～] | 埋蔵文化財を一般県民に広く公開することによって、埋蔵文化財への興味・関心を高め、生涯学習や地域づくりに役立てることをねらいとする。 テーマ「あきた縄文石器への旅」 | 令和2年5月30日(土) ～令和3年2月28日(日) 〈県埋蔵文化財センター特別展示室〉 |
| | あきた埋文出張展示 [平成18年～] | 企画展・あきた埋文考古学セミナーと関連させ、埋蔵文化財センター及び地元市町村が保管する出土品等をセミナー会場等で展示・公開し、実物を体感できる機会とする。 第1回・第3回「縄文石器を旅する」 第2回「八郎潟周辺の縄文・弥生文化」 第4回「環状列石を世界へー蔵出し！秋田の縄文ー」 | 第1回 令和2年7月4日(土) ～8月4日(火)〈県立図書館〉 第2回 令和2年7月28日(火) ～8月10日(月)〈八郎潟町立図書館〉 第3回 令和2年9月2日(水) ～10月26日(月)〈仁賀保公民館〉 第4回 令和2年10月1日(木) ～11月3日(火)〈さきとびあ〉 |
| | 土器に生ける秋の草花展 [平成18年～] | 遺跡から出土した土器を使った生け花を展示する。 | 令和2年10月7日(水) ～10月15日(木)〈県立農業科学館〉 |
| 講 演 会 | 講演会 [平成19年～] | 埋蔵文化財に係る様々なテーマで講演会を実施し、埋蔵文化財と現代社会とのつながりを考え、文化財保護に対する興味・関心を高める。 テーマ「縄文社会と環状集落」(仮) | 令和2年10月17日(土) 〈さきがけホール〉 |
| 演 会 ・ 講 座 | あきた埋文考古学セミナー [平成17年～] | 県内外各地域の考古学を学ぶことにより、郷土の歴史や文化財に対する興味・関心を高めてもらうと同時に、地域に誇りを持ち愛着を涵養する機会とする。 第1回「環状集落を読み解く」 第2回「八郎潟周辺の縄文・弥生文化」 第3回「石器時代の考古学」 | 第1回 令和2年7月18日(土) 〈県立図書館〉 第2回 令和2年8月2日(日) 〈八郎潟町立図書館〉 第3回 令和2年9月19日(土) 〈県埋蔵文化財センター〉 |
| | 払田柵跡活用事業 [平成30年～] | より親しみやすい史跡をめざして、払田柵跡について様々なテーマで事業を行い、郷土の歴史や文化財に親しみ、文化財保護に対する興味・関心を高める。 ①払田柵跡金曜講座 | ①令和2年8月7日(金) 令和2年9月11日(金) 令和2年10月2日(金) 令和2年11月13日(金) 令和2年12月4日(金) |

文化財保護 I 令和2年度施策概要

| | | | |
|----------|------------------------------|--|--|
| 講演会・講座 | 払田柵跡活用事業 [平成30年～] | ②払田柵跡サタデーカフェ ③自然観察会in払田柵跡 | ②令和2年9月26日(土) ③令和2年7月25日(土) 〈払田柵跡〉 |
| | 埋蔵文化財発掘調査 報告会 [昭和54年～] | 発掘調査によって明らかになった埋蔵文化財を一般県民に広く公開することによって、埋蔵文化財への興味・関心を高め、生涯学習や地域づくりに役立てることをねらいとする。発掘調査した遺跡の成果報告と出土品の展示を行う。 | 令和3年3月6日(土) 〈県生涯学習センター〉 |
| | 県庁出前講座 | 地域住民の文化財に対する興味や関心を高め、地域づくりの一助として学習の機会を提供するため、講演等を行う。 | 随時 |
| 体験教室 | オープンラボ [平成23年～] | 小・中学生、高校生及びその保護者を対象に、埋蔵文化財資料を活用した体験活動を行う。 | 令和2年6月20日(土) 〈さとびあ〉 令和元年7月5日(日) 〈県立農業科学館〉 夏季休業中 〈公民館、児童クラブ等〉 令和2年7月25日(土) 〈さとびあ〉 令和2年8月上旬 〈払田柵跡〉 令和2年10月25日(日) 〈さとびあ〉 令和2年11月7日(土) 〈さとびあ〉 冬季休業中 〈公民館、児童クラブ等〉 令和3年1月9日(土) 〈さとびあ〉 令和3年3月6日(土) 〈県生涯学習センター〉 |
| 学校利用・研修等 | セカンドスクールの 利用 [平成11年～] | 児童・生徒が、埋蔵文化財に関わる体験的活動を歴史学習の導入とするとともに、文化財への興味・関心を高め、郷土を愛する心を育むことを主眼とする。石器づくり・縄文文様染めなどの体験学習や出土品説明などを出前授業の形態でも行う。また、職場体験・インターンシップの場としても活用を図る。 | 随時 |
| | 職場体験・インター ンシップ | 出土品整理などの埋蔵文化財センターの業務を体験する。 | 令和2年7月29日(水)～7月31日(金) 〈県埋蔵文化財センター〉 |
| | 博物館実習 | 埋蔵文化財センターの業務を体験しながら、考古遺物の取り扱い、資料収蔵整理、展示・資料活用の企画、運営などを学ぶ。 | 令和2年9月7日(月)～9月11日(金) 〈県埋蔵文化財センター〉 |